進略だより

札幌市立白石中学校 2025. 11. 28 発行 第 53 号

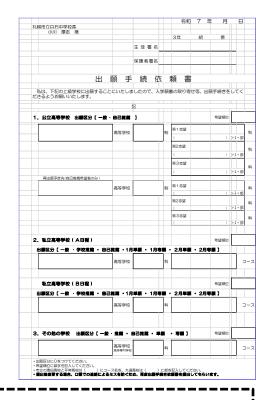
出願手続依頼書の提出について

重要

12月5日(金)から始まる<u>期末懇談で提出</u>してもらう「出願手続依頼書」を配付します。この書類は皆さんが受験を希望する学校の募集要項などを取り寄せるなど、今後の出願の手続きを、先生方が皆さんに代わって行うために必要なものです。大変重要な書類なので忘れずに提出してください。

基本的に、この依頼書の提出で受験先は決定になります。記入する前にもう一度保護者の方と相談し、慎重に記入してください。**提出は懇談の日**になります。この依頼書の提出後も変更は可能ですが、その際はもう一度この依頼書を書いて提出してもらいます。

- ペン書きをして提出してください。
- ・ 進路希望調査と同じく正式名称で書く。
- 訂正は二重線を引き、空いているスペースに正しく書く。
- 出願区分は、いずれかに○を付ける。
- ・全てを通しての希望順位を書く。
- 保護者に署名を書いてもらう。
- ・第2志望と第3志望の欄は11月28日の学活資料で確認するか、担任の先生に相談してください。

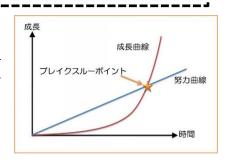


[保護者のみなさまへ]

本日、第3回学年PTAで御案内しました「出願手続依頼書」を配付しました。今後の出願手続きを進めるための書類になりますので、もう一度お子様と進路についてお話をされた上で御記入いただきますようお願いいたします。**期末懇談で担任の先生に直接御提出ください**。提出後に変更があった場合は、再度提出が必要になります。御不明な点がございましたら御連絡をお願いいたします。

成績はどのように伸びていく!?

勉強が好きな人はそう多くないと思います。勉強を続けていくためには『勉強を頑張ろう』というモチベーションが必要です。でも、勉強しても成績が上がらなければ、そのモチベーションはどんどん下がっていき、「自分はバカだから無理」と思い、負の連鎖にはまっていきます。そこで、理解しておくべきことは、勉強量と成績アップは比例しないこと。多くの人は、勉強すればすぐに成績が上がると勘違いしているのではないでしょうか?



右のグラフを見てください。実は、成績が伸びていく様子を示しているのは曲線の方です。つまり、勉強をし始めたころはあまり成績が伸びません。その時期を『停滞期』と呼びます。ほとんどの人はこの停滞期の時点で『勉強しても成果が出ないじゃん』と諦めてしまうのです。

しかし、停滞期を超えると成績が伸び始めるタイミングが訪れます。このタイミングを『ブレイクスルー』と言います。ブレイクスルーを過ぎてしまえば、成績が面白いように伸びていきます。要は、このブレイクスルーまで頑張る気力と、この成績が伸びる仕組みを理解していることが大切なのです。